

# 検定チェックシート 2016

公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

検定資格：

**登山ガイド・ステージⅠ、Ⅱ**

検定科目：

**無積雪期登山道ルートガイディング  
自然解説**

日 程：平成 年 月 日～ 日

検定員氏名： \_\_\_\_\_

検 定 地： \_\_\_\_\_

## 【検定方法】

- ・受験者一人当たり1時間程度、検定員が適切なコースを指定して検定する。
- ・規定の項目に従って、場所の設定、検定内容、方法等を説明する。
- ・天候、場所受験者人数等状況に応じて検定員の判断で検定順などは適時変更して実施。
- ・検定内容によっては、他の受験者または検定員等をクライアント役に決める。必要に応じてクライアント役の条件を設定（男、女、年齢、体力、経験等）する。
- ・検定に当たり明らかに間違った方法、能力不足で危険な場合は検定を中止させる。検定後に、間違い、知らない技術について講習、研修させても良い。

## 【検定チェックシート記入目安】

|          |    |                      |
|----------|----|----------------------|
| 優秀       | 5点 | [非常に良い、質的にも量的にも]     |
| 良い       | 4点 | [良い、要求に適切に対処できる]     |
| やや良い     | 3点 | [最小限の要求に対処できる]       |
| やや出来ない   | 2点 | [不完全、足りない]           |
| ほとんど出来ない | 1点 | [非常に足りない]            |
| まったく出来ない | 0点 | [仕事として使えない、仕事をしなかった] |

## 【合格基準および検定項目の採点方法】

- ・各項目は5点満点評価を行う。
- ・合格基準は満点に対して70%以上でなければならない。また2点以下があってはならない。

| 項目（各項目 5 点満点）   | 受験者氏名 |  |  |  |  |  |
|---|-------|--|--|--|--|--|
|   |       |  |  |  |  |  |
| <b>1. ガイディングに適切な装備について</b> 小合計→   |       |  |  |  |  |  |
| 1 地形図、概念図、コンパス、ガイド資料(7部)の所持 (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 2 危急時対応装備その1 下記の装備の所持 (5)<br>クライミングロープ(30m以上)、登山用ハーネス、スリング(150～180 cm)<br>1本、(120cm)2本、(60cm)2本、カラビナ×2、安全環付カラビナ×3 |       |  |  |  |  |  |
| 3 危急時対応装備その2 下記の装備の所持 (5)<br>ツェルト、バーナー、クッカー、パーティー用非常食(飲み物)、ヘッドライト(顧客用を含む複数、予備の電池など)、顧客用の予備の防寒着                    |       |  |  |  |  |  |
| 4 ファーストエイドキット(傷洗浄用水含む)の所持 (5)   |       |  |  |  |  |  |
| <b>2. 出発準備について</b> 小合計→   |       |  |  |  |  |  |
| 1 自己及び参加者の紹介と服装、装備、体調確認 (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 2 コース及び当日の天気概要説明と行動上の注意をしたか (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 3 準備運動をしたか (5)  |       |  |  |  |  |  |
| <b>3. ガイディング能力 その1(行動)</b> 小合計→   |       |  |  |  |  |  |
| 1 オーダーが適切か、再確認しているか (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 2 適切なペースを作ることができるか (5)  |       |  |  |  |  |  |
| 3 登山道における他の登山者とのすれ違い(追い越し)への対応 (5)  |       |  |  |  |  |  |
| 4 休憩を取るタイミング、場所は適切か (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 5 休憩時に体調管理アドバイス(水分・カロリー補給、ウエア調整)及び排泄に関する説明ができていますか (5)  |       |  |  |  |  |  |
| 6 参加者に配慮した円滑なコミュニケーションを図ることが出来るか(エンターテインメント性、顧客の変化に対する気配りなどを解説中にチェックする) (5)                                       |       |  |  |  |  |  |
| 7 歩行時の参加者への注意喚起、および安全管理は十分か(5)  |       |  |  |  |  |  |
| 8 コースファインディングと現在地確認 (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 9 天候急変、悪天下での顧客に対する注意配慮は十分か (5)  |       |  |  |  |  |  |
| <b>4. ガイディング能力その2(自然解説・環境配慮)</b> 小合計→   |       |  |  |  |  |  |
| 1 検定地域の基礎的知識があり適切な解説が出来るか(生態系、歴史、地誌などを適切な場所、タイミング、時間で解説しているか) (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 2 地形図の整置が出来るか(地形と地図が対比出来るか) (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 3 山座同定(景観からの同定と地図からの同定) (5)   |       |  |  |  |  |  |
| 4 環境への配慮があるか(指導、行動) (5)   |       |  |  |  |  |  |

【判定】

|                           |           |           |           |           |           |           |
|---------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 合計点（70点以上が必須、2点以下の評価がないか） |           |           |           |           |           |           |
| 総合評価（検定員による判定）            | Yes<br>No | Yes<br>No | Yes<br>No | Yes<br>No | Yes<br>No | Yes<br>No |

講習項目（※必要に応じて説明し、各項目を理解出来るようにする）

| 道具の基礎的な知識、及び管理方法 |                        |  |  |  |  |  |
|------------------|------------------------|--|--|--|--|--|
| 1                | ロープ、カラビナのメンテナンス、特性     |  |  |  |  |  |
| 2                | ロープのまとめかた              |  |  |  |  |  |
| 3                | ロープの結び方の基本             |  |  |  |  |  |
| 4                | 簡易チェストハーネスの作り方（シートベント） |  |  |  |  |  |

### 実技検定試験の装備について

#### ●登山ガイド無積雪期実技検定基本装備

☆印は工夫の範囲で、必需品ではありません。

| 品名                 | 備考                      | 品名               | 備考         |
|--------------------|-------------------------|------------------|------------|
| リュックサック<br>(40ℓ以上) | 1(背負搬送の荷重に耐えられる強度のもの)   | 水筒(真水を含めること)     | 1          |
| 防水スタッフバック          | 適量(ザック内の全装備を入れられる容量のもの) | サーモス(保温ポット)      | 1          |
| ツールナイフ             | 1                       | 行動用食糧            | 適量         |
| サングラス              | 適量                      | ビニール袋            | 適量(ごみ処理用等) |
| ヘッドランプ             | 顧客用予備も含めて複数             | 食器,箸,スプーン,フォーク等☆ | 1セット       |
| ツェルト               | 1 (床 130×210cm 程度)      | タオル              | 適量         |
| 地図およびルート図          | 地図は 1/25000 のこと         | トイレトペーパー         | 適量         |
| 時計                 | 1                       | 筆記用具             | 1          |
| プレートコンパス           | 1                       | 日焼け止め等☆          | 1          |
| 高度計                | 1(腕時計タイプで可)             | 虫刺され薬等☆          | 1          |
| ファーストエイドキット        | 1(熱中症対策も忘れず)            | 洗面用具☆            | 1          |
| テーピングテープ           | 1(38mm幅)                | 健康保険証            | 1(コピー可)    |
| バーナー&燃料+クッカー       | 1 ※注1                   | ガイドに相応しい服装       | 適量         |
| ライター               | 1                       | トレッキングシューズ       | 1          |
| ストック               | 1セット(顧客の非常時用)           | 雨具               | 1          |
| 検定地域のガイド用資料        | 適量(図鑑・観察用具等)            | 宿泊施設での着替え☆       | 適量         |
| 顧客配布用ガイド資料         | 7部以上                    | 折りたたみ傘☆          | 1          |
|                    |                         | その他ガイドとして必要なもの   | 適量(修理用具など) |

○持参する装備は容量重量共に工夫し必要なものはすべて忘れないこと。

(装備の不備があった場合、検定評価対象以外のものであっても、減点の対象になることがある。)

○ガイドに相応しい服装とは、検定エリアの気候・地理に合うもので、プロとして清潔感があること

○検定日の昼食は行動食として各自で工夫すること。

※注1 航空機を利用して受験される方は燃料の持参が無くても可。

#### ●無積雪期実技検定試験に伴う専門装備 ※使用についての技術的な検定は、安全管理で実施します。

| 品名                  | 備考 | 品名           | 備考  |
|---------------------|----|--------------|-----|
| クライミングロープ 8mm×30m以上 | 1  | 皮手袋(ロープワーク用) | 1 双 |
| 安全環付カラビナ (1枚は、HMS)  | 3  | 登山用安全ベルト     | 1   |
| カラビナ                | 2  |              |     |
| ソウンスリング 150 c m以上   | 1  |              |     |
| ソウンスリング 120 c m     | 2  |              |     |
| ソウンスリング 60 c m      | 2  |              |     |

検定概要 (コース・内容)】

【受講者への講評】